

## 令和6年度第1回下野市社会教育委員会議 議事録

審議会等名 令和6年度第1回下野市社会教育委員会議  
日 時 令和6年6月28日（金）午前10時00分から11時30分まで  
会 場 下野市役所2階 203会議室  
出席者 花澤公久委員長、水田あけみ副委員長、小林直子委員、鈴木一恵委員、菊地未希央委員、柏崎松美委員、粥見美夏委員、鈴木祐磨委員、加藤信子委員、小島恒夫委員、増  
渕晴美委員  
（欠席委員）塩沢建樹委員  
市側出席者 石崎雅也教育長、高山正勝教育次長  
事務局 生涯学習文化課 野口修一課長、猪瀬貴之課長補佐、大塚隆邦主査、山中裕貴主査  
公開・非公開の別 （ ☐ 公 開 ☐ ・ ☐ 一部公開 ☐ ・ ☐ 非公開 ☐ ）  
傍 聴 人 なし  
報道機関 なし  
議事録（概要）作成年月日 令和6年7月4日

### 【協議事項等】

#### 1. 開会

#### 2. 委嘱状の交付

石崎教育長より代表して小林委員へ交付

#### 3. あいさつ

（石崎教育長）日頃より本市の社会教育行政に関し、各団体や各場所において、様々な形でご協力いただき改めて感謝申し上げます。また今回、委員の委嘱を引き受けいただいたり、公募いただいたりし、重ねて厚く御礼申し上げます。さて、現在、人間関係の希薄化、地域コミュニティの衰退、地域や家庭での教育力の低下など、様々な社会問題が次々と顕在化しており、社会教育の重要性は、ますます増している。委員の皆様は、多様な専門性を有するとともに、社会教育活動に深い理解と幅広いネットワークを持っておられる。そのため、学びを通じた人づくり、地域づくりにご貢献いただくことで、社会課題を解決し、明るく健全な地域社会の構築につなげていくとともに、本市における社会教育の機運を盛り上げ、そして、当会議の発展にご尽力いただきますようお願い申し上げます。

#### 4. 自己紹介

<教育長退室>

#### 5. 正副委員長の選出について

（野口課長）下野市社会教育委員会規則第2条に基づき、正副委員長の選出は互選となる。委員の皆様のご意見を伺いたい。

(柏崎委員) 事務局案があればお示しいただきたい。

(事務局) 事務局としては、花澤委員に委員長を、水田委員に副委員長をお願いしたいと考えているがいかがか。

(委員一同) 異議なし

＜花澤委員長・水田副委員長席移動、あいさつ＞

(事務局) これより議事の進行は花澤委員長にお願いする。

## 6. 議題

(1) 社会教育委員の職務について

(花澤委員長) 事務局より説明を求める。

(事務局) 資料に基づき説明。

(花澤委員長) 事務局より説明があった。委員から質問等あるか。

(委員一同) 質問等なし

(2) 令和6年度下野市社会教育委員会議スケジュールについて

(花澤委員長) 事務局より説明を求める。

(事務局) 資料に基づき説明。

(花澤委員長) 事務局より説明があった。委員から質問等あるか。

(小島委員) 今年度の会議開催回数は計2回とのことであるが、委員同士のコミュニケーションを図るため、年3回にできないか。

(事務局) 今年度の予算上、計2回としているため、今年度については2回でお願いしたい。今後、委員間で協議いただき、来年度以降増やすということとなれば、検討したい。なお、令和7年度は、次期公民館振興計画及び図書館基本計画の策定年となる予定であるため、会議開催回数は5回程度とする必要があると考えている。

(水田委員) 今年度について、次回はグループ協議を予定しているとのことであるが、会議を1回増やし、情報交換の場を増やすと良い。

(花澤委員長) 対応は私と事務局に一任するということによろしいか。

(委員一同) 異論なし

(3) 令和6年度社会教育関係団体への補助金の交付について

(花澤委員長) 事務局より説明を求める。

(事務局) 資料に基づき説明。交付申請1団体 下野市子ども会育成会連絡協議会(市子連)

(花澤委員長) 事務局より説明があった。子ども会活動が徐々に縮小している。要因は様々あるが、役員のなり手不足も深刻化していると思う。役員の人数が減ったとしても、鋭意、知恵を出し合い、活性化が図れば良い。補助金の交付は、子どもたちのための活動として役立てていきたいという趣旨と思う。委員から質問や意見を伺う。

(増渕委員) 市子連会則が今年4月に改正され、地区子連のない単位子ども会育成会(単子)が、直接、市子連に加入できるようになったとのことであるが、加入状況はいかがか。ま

た、市子連総会資料にある令和6年度収支予算の備考欄に、単位子ども会育成会から250名とあるが、見込みの人数か。

(事務局) 旧南河内地区子連内の単子から、加入希望のあった14団体が加入した。各子会長には、代議員として市子連に関わっていただくことをお願いした。収支予算の人数は総会資料作成時点での想定人数である。

(増渕委員) 加入要件を緩和し、地区子連のない単子が加入できる受け入れ体制を整えているということは良いこと。補助金については、交付申請どおり進めていただきたい。

(小林委員) 現在、社会教育関係団体補助金の交付申請をした団体は、市子連のみであるが、補助金制度の周知は行っているのか。

(事務局) 今年度分については、市子連に案内したのみである。以前は当補助金を受けていた市に登録している社会教育関係団体が、徐々に申請しなくなった経緯がある。

(花澤委員長) 委員から他に意見がなければ、補助金の交付に関し、異論なしとしてよろしいですか。

(委員一同) 異議なし

(4) その他

①下野市生涯学習推進協議会委員の選出について

②栃木県社会教育委員協議会評議員の選出について

(花澤委員長) 事務局より①②併せて説明を求める。

(事務局) 資料に基づき説明。事務局案 ①小島委員 ②増渕委員

(花澤委員長) 事務局から提案があったがよろしいか。

(委員一同) 異議なし(拍手)

(花澤委員長) 以上で議事は全て終了した。進行を事務局へお返しする。

7. その他

(野口課長) 委員の皆様ありがとうございました。その他「令和6年度生涯学習文化課事業概要について」、事務局よりまず説明願う。この他委員の皆様よりお知らせがある。

(事務局) 令和6年度生涯学習文化課事業概要を資料配付したので、社会教育委員の活動に参考にしていただきたい。

(野口課長) 次に増渕委員より願います。

(増渕委員) 配付したチラシのとおり7月にコミュニティセンター友愛館で、絵本の読み聞かせイベントを予定している。今回で3回目となり、9～12月も予定している。来られる時間も家庭でまちまちなので、読み聞かせのほか、地域の主任児童委員に協力いただき、保護者の交流の場も設ける予定。昨年度の本会議の提言内容にも、施設の利用しやすい施設を目指すとあった。コミセンの利用促進も兼ねて、友愛館の一角に、絵本コーナーを設置し、リンゴ箱を並べ、現在約500冊配架している。ぜひお越しいただきたい。

(水田委員) 石橋公民館と石橋児童館の開館日について、片方が休館となる曜日がある。公民館利

用後に児童館に立ち寄るニーズもありうるので、できればどちらも開館しているよう調整してほしい。

(花澤委員長) 設置目的や所管課が異なる施設であるので、すり合わせが必要で、すぐに結論が出るものではないと思うが、検討願う。

(小 林 委 員) 公民館運営審議会において、休館日となっている第3日曜日、毎週月曜日を開館日とするか検討している。市の実情を踏まえ、費用対効果を勘案して決定する必要があると考える。

(鈴木(一) 委員) 石橋公民館でクラシックギターコンサートを予定している。

(野 口 課 長) 続いて、小島委員より願います。

(小 島 委 員) I Tパスポート取得に向けた市職員への支援に関するニュースを見聞きした。とても良い取組と思う。

## 8. 閉会